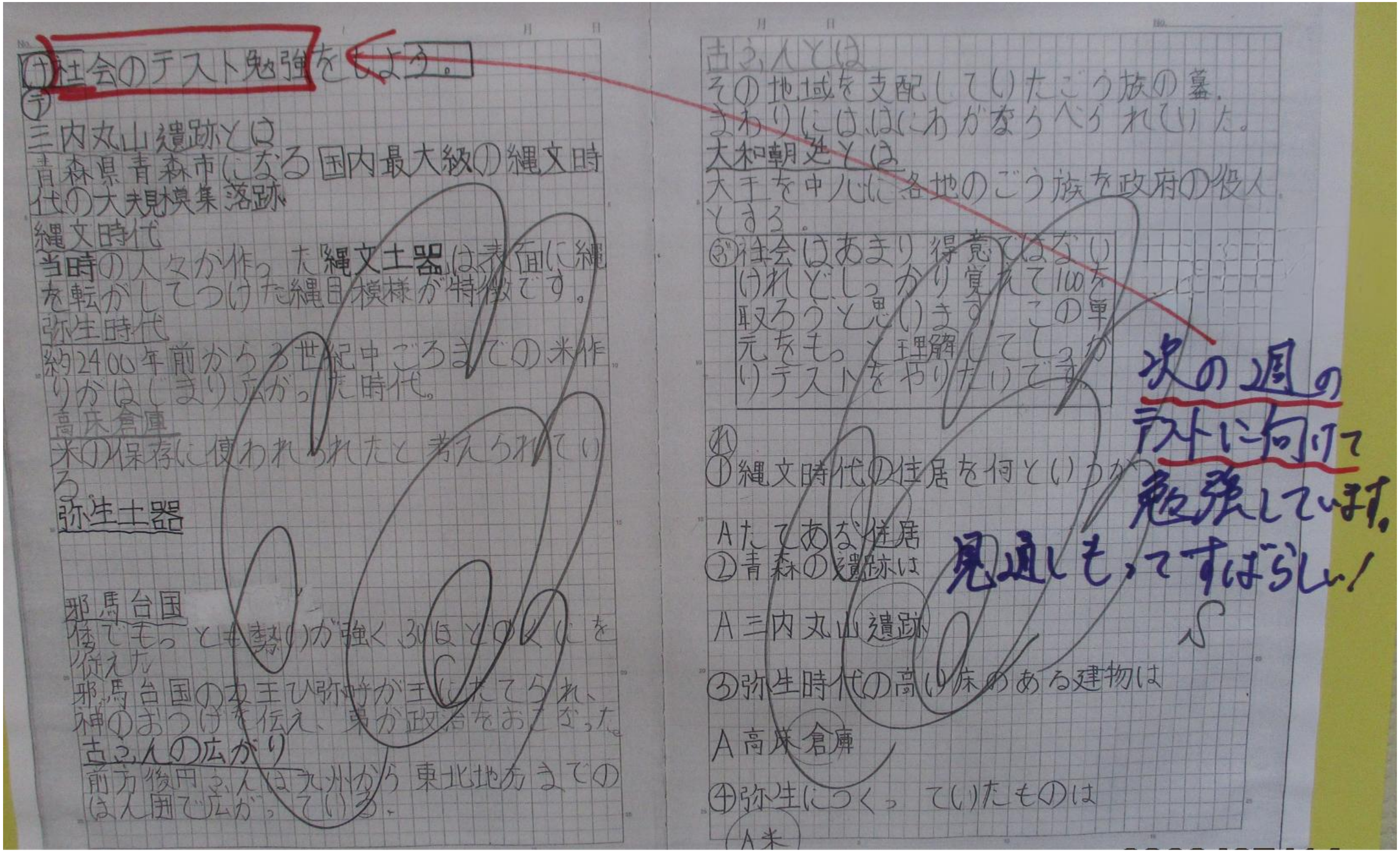

け 社会のテスト勉強をしよう。

て

三内丸山遺跡とは

青森県青森市になる国内最大級の縄文時代の大規模集落跡

縄文時代

当時の人々が作った「縄文土器」は表面に縄を転がしてつけた縄目模様が特徴です。

弥生時代

約2400年前から3世紀中ごろまでの米作りがはじまり広がった時代。

高床倉庫

米の保存に使われられたと考えられている。

弥生土器

邪馬台国

倭でもっとも勢いが強く30ほどのくにを従えた

邪馬台国の女王卑弥呼が王にたてられ、神のおつげを伝え、弟が政治をおこなった。

古ふんの広がり

前方後円ふんは九州から東北地方までのはん囲で広がっている。

古ふんとは

その地域を支配していたごう族の墓。まわりにははにわがならべられていた。

大和朝廷とは

大王を中心に各地のごう族を政府の役人とする。

ふ 社会はあまり得意ではないけれどしっかり覚えて100を取ろうと思います。この単元をもっと理解してしっかりテストをやりたいです。

れ

①縄文時代の住居を何というか

A たてあな住居

②青森の遺跡は

A 三内丸山遺跡

③弥生時代の高い床のある建物は

A 高床倉庫

④弥生につくっていたものは

A 米

次の週のテストに向けて勉強しています。

見通しもってすばらしい！